

日本身体障害者野球連盟への協賛について

当社(社長:西尾 進路)は、「日本身体障害者野球連盟(JDL=Japan Dream Baseball League)」のオフィシャルスポンサーを務めますのでお知らせいたします。

日本身体障害者野球連盟は1993年1月に、障害者野球の普及・振興を図り、身体障害者の心身の健全な発達に寄与することを目的に設立された団体です。同連盟では、障害者野球大会を開催・奨励しているほか、障害者野球指導者講習会や審判員研修会を実施し、指導者の養成などを行っています。

当社は1950年に野球部を創設以来、野球界とは深い繋がりを持っており、「NPO法人横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティへの協力※1」や「ENEOS CUP特別協賛※2」などの様々な野球に関する活動を通じて、社会貢献や次世代育成支援活動を行っております。

今回、当社は単なる協賛活動にとどまらず、パートナー精神を持って、試合開催などの運営を強力にサポートしていくほか、当社の野球支援プログラムであるNEXT CIRCLE活動の一環として野球界の発展に大いに寄与していきたいと考えております。

※1 プロ野球球団 横浜ベイスターズが、神奈川県内の野球・スポーツ文化の発展を目的として設立したNPO法人です。

小・中学生を対象とした野球教室などで横浜ベイスターズOB選手と当社野球部OB選手が指導しています。

※2 プロ野球12球団が小学校5、6年生を中心とする軟式野球のジュニアチームを編成し、各球団のOB選手が監督として出場する「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS CUP」を協賛しています。

記

1. 日本身体障害者野球連盟の概要

(1) 団体名: 日本身体障害者野球連盟(JDL: Japan Dream Baseball League)

(2) 組織: 全国30チーム 740名

2. 当社の協賛内容について

(1) 呼称権の取得

当社が同連盟を支援、応援している旨の表現記載が、当社の広告・刊行物などに使用できます。

(2) 横断幕の掲出

同連盟主催にて行われる全国規模大会の「春のセンバツ全国大会」、「ジャパンカップ」、「秋の全日本選手権」にて当社提供の横断幕を掲出します。

(3) 当社名・当社ロゴの掲出

同連盟発行の機関紙「心のキャッチボール」に当社名・当社ロゴを掲出します。

(4) 連盟ロゴの使用権獲得

同連盟のロゴを、当社が発行する刊行物などに使用可能です。

以上